



はさみ

平成元年 5月

No.315

町の人口 (4月末)

- ・総人口 15,887人
- 男 7,637人
- 女 8,250人
- ・世帯数 4,017世帯
- ・転入58人・転出78人
- ・出生15人・死亡 7人

町の花・ツツジ

76人が登りました。 青空天国 一ツ岳登山

（3ページに分けて連記事）





昭和六十三年度事業として昨年九月下旬から十月上旬にかけて長崎県が実施した「波佐見陶磁器産地診断」の結果が、このほど報告書にまとまりました。この診断は町内の窯元・生地・陶土・石膏型・上絵付・元卸商を対象に調査し、波佐見焼の現状を把握し、問

題点の解明と将来の方向づくりを目的に実施されました。

県が実施する産地診断は、昭和三十一年度が最初で昭和六十三年度が第七回になります。

今回の診断で提言された主な事項・要旨は次のとおりです。

1、「作れば売れる時代」から 「売れるものを作る時代」への 意識の転換を図ろう

「売れる商品作り」を展開していくためには、窯元と陶磁器関連業者との間で、末端の消費動向を的確に把握し、商品化に反映させるためのネットワークづくりが必要不可欠であり、このためには、「売れ

2、「分業体制を見直し、新しい情報ネットワークシステムを構築しよう

生産工程の川上から川下にいたるすべての業者が、共通の目的と価値観を持って、デ

2、デザイン、品質管理、安全性チ

エックなど「売れる商品作り」のための情報を迅速・的確に相互交流させる情報ネットワー

ークシステムを構築すること

が必要である。

3、産地を取り巻く外部環境 の変化に迅速に対応しよう

① インターチェンジ周辺に物流基地を建設し、肥前地区陶磁器の流通拠点となし、波佐見焼の知名度向上を図

ることによる。

② インターチェンジ周辺に、

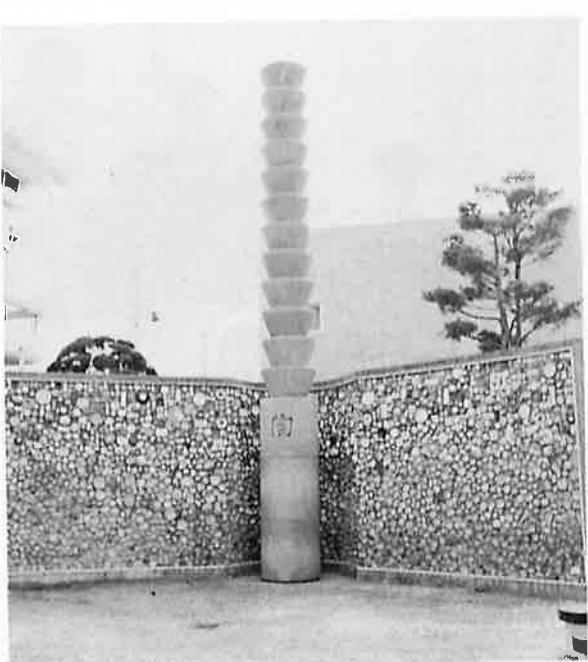
ハウステンボス等の観光客を狙った展示即売店舗を設置したり、「やきものの里」と温泉を複合させた新たな

観光開発を行い、波佐見焼の知名度向上を図る必要がある。

③ 近い将来予想される労働力の確保難に對処するため、組合によるパート労働力の共同雇用を行い、各企業の操業状況に応じた労働力の確保体制を作る必要がある。

④ 新しい分野への進出を通じて収益性の向上を図ろう

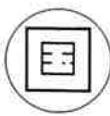
することが予想されるため、勝ち残るために、窯業試験場とも緊密な連携を保ち、品質向上とデザイン開発に産地全体が一丸となって取り組む必



波佐見焼の展望 産地診断まとまる



▲山頂を泳ぐこいのぼり



▶頂上からのながめは最高



波佐見ライオンズクラブ主催の「青空天国 子供の集い」は、五月三日、青空のひろがる 鴻ノ巣公園で開催。

約二百人の子供たちが、登山に、野球に、 ひときわ高い歓声をどろかせていました。



二ツ岳登山

▶やつと頂上だ！



▶こんなところも歩きました

子供の集い

学童野球

宿クラブ優勝

六チームが参加した学童野球大会は終始熱戦を展開。ユニークな応援合戦がつづく中、決勝は遠来の西彼・大島クラブと宿クラブの対戦となりました。

ユニークな応援合戦がつづく中、決勝は遠来の西彼・大島クラブと宿クラブの対戦となりました。

予選

パイレーツ 4—5 宿クラブ
ジャイアンツJ 1—4 パイレーツ
宿クラブ 4—3 ジャイアンツJ
大島クラブ 7—6 中尾
パイレーツJ 3—15 大島クラブ
中尾 10—4 パイレーツJ

決勝

宿クラブ 15—1 大島クラブ

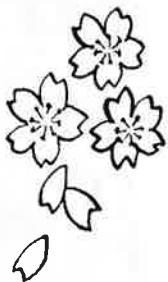


▶優勝した宿クラブ

第五回 桜まつり

温泉商店振興会主催の「第五回桜まつり」が、四月十六日、鴻ノ巣公園で開かれました。

アマチュアバンドの生演奏が盛り上げる中、マラソン大会、もちつきなどのイベントが行われ、焼き鳥、焼肉、金魚すくいなどの出店も多くなった。夜になると、多くの提燈チビッ子たちでにぎわいました。夜になると、多くの提燈に灯がともる中、カラオケ大会も開かれ、日ごろ自慢の声を競っていました。



100歳の浮瑠璃



齋澤友路師匠（淡路島）の三味線伴奏で淨瑠璃を語る井関近太郎さん

この日の鑑賞会は、町文化協会、皿山人形淨瑠璃保存会、湯無田郷の共催。まず、児玉町長から陶器でできた寿詩が贈られ、つづいて県知事からの寿額が福祉事務所長から贈られました。三味線の伴奏には淡路島から鶴澤友路師匠を招き、最初に葛城ハナさんが「絵本太功記十冊目尼ヶ崎の段」を語った後、井関さんがしつかりした口調で語り、集まつた約二百人の人たちからは盛んな拍手がおくれました。語り終えた後「今日が一番嬉しかった、皆さんに感謝いたします」と。その後、平井仁兵衛さんの語りで、保存会のみなさんによる人形淨瑠璃「傾城阿波の鳴門順札歌」が演じられました。



◆林道大平線の開通記念テープカット

完
成

また、昭和五十九年度から六十三年度の五カ年で実施していた鬼木地区団体営農道整備工事が完成し四月十六日に落成式が行われました。

町の事業

四月分の町の工事

101

建設關係

町道山崎江良山線
舗装工事 二、二

六六千円

町道松ノ木川内線

鋪裝工事

中外建設

町道柳田線舗装工事

二九八七千四



現況届の提出期限が 変わります

	年金の種類	現行	改正後
以前の国民年金	●障害年金 ●母子年金 ●準母子年金 ●遺児年金 ●寡婦年金		5／31
	●老齢年金 ●通算老齢年金	誕生日 の末日	
新しい国民年金	●老齢基礎年金 ●障害基礎年金 ●遺族基礎年金	誕生日 の末日	誕生日 の末日
	●障害基礎年金（第1号被保険者期間又は第3号被保険者期間に係るものに限る。ただし福祉年金から裁定替えされたもの及び20歳前障害に係るもの除去。） ●寡婦年金 ●遺族基礎年金（第1号被保険者期間又は第3号被保険者期間に係るものに限る。ただし母子（準母子）福祉年金から裁定替えされたものを除去。）		4／30
	●障害基礎年金（20歳前障害に係るものに限る。） ●遺族基礎年金（母子・準母子）福祉年金から裁定替えされたものに限る。）		7／31

「現況届」の用紙は提出期限の一ヵ月ぐらい前に送られてきます。提出期限は表のとおり一部変更されました。

トップすることとなりますので、
充分気をつけてください。
なお「現況届」の用紙が送られ
てこなかつたり、なくしたときは
社会保険事務所へお問い合わせく
ださい。

また、年金を受けている人が既
に死亡しているときは、遺族は「年
金受給者死亡届」(用紙は、社会保
険事務所・市町村の年金の窓口に
備え付けてあります)を提出して
ください。



細が必要です。
詳しいことは県北振興局
(二三一四二二一)におた
ずねください。

野鳥の飼育は知事の許可証が必要で、毎年更新することになつていますが、鳥が死んでも他の鳥とすり替え、飼い続けることが多いため四月十六日から一羽ごとに番号の入った足環を装着することが義務づけられたものです。

なお、野鳥の補獲ができるのは七月から二月までで、飼育許可の申請書には、一羽につき二、三〇〇円の県収入証

野鳥の飼育

鳥獣保護法の改正により、
メジロなどの野鳥には足環を
つけることになりました。

野馬の館

なく、公園に行くような感覚になります。

續集卷之三

自治宝くじ助成



25人が新たな決意▶

——町消防団入団式——

元年度の町消防団入団式が5月1日、体育センターで開かれました。

今年の新入団員は25人。田崎登団長や児玉薰町長らの激励を受け、新入団を代表して第四分団の松尾義博さんが「住民全体の奉仕者として水害や火災の予防と警戒に努めます」と力強く宣誓しました。



◀火事に注意

——10日間に5件の火事——

4月12日から21日までの10日間に5件の火事がありました。

消防団員もまたか！と色めきたち、仕事も手につかないようでした。

チョットした不注意が火事の元。
みなさんも、くれぐれも火の用心。

早くも田植え▶

——5月6日——

川内郷の谷口嘉人さんの田約3反にコシヒカリの品種改良したものを、今年始めて試験的に植えたもの。

稲刈りは、お盆ごろになるそうです。



鮮やかな色あい▶

—エビネ展—

エビネの季節——今年も丹精こめて育てられた230鉢のエビネが勢ぞろい。

4月22日から2日間、町公民館で開かれた第7回東彼エビネ展。会場には会員らが手塩にかけて育て上げた白、黄、紫、ピンクなど鮮やかな色あいとほのかな香りが漂い、訪れた人たちの目を和ませていました。



◀甘い香り

—イチゴ狩り—

緑の少年団では、5月6日イチゴ狩りを楽しみました。田頭郷の沢田敏行さんの農園で行ったもので、ハウス内に入ると甘い香りが漂い、子供たちは箱いっぱいにとれたイチゴを重たそうにかかえていました。

「来年もまた来なさい」との沢田さんに大きくうなずいていました。

旅 「潮と心と2001」

**長崎を知る、世界を見る。
歴史と未来のファンタジー**

長崎「旅」博覧会協会
〒850 長崎市桜町4番1号 長崎商工会館8階
TEL(0958)28-2386 FAX(0958)28-2939

主 催 者/長崎県・長崎市
長崎商工会議所

平成2年
8月3日→11月4日

主会場
長崎港松が枝国際観光埠頭
グラバー園

'90長崎旅博覧会
The Journey Exposition, NAGASAKI, 1990

古くて新しい森林浴

海で浴ぐるのが海水浴、温泉につかるのは温泉浴ですが、森林へ出かけ、新鮮な空気を全身に浴びる“森林浴”という言葉が使われるようになったのは、比較的最近の、ここ五~六年のことでしょう。とはいって、森に入って体を鍛え、精神を高揚させるような試みは昔からありました。また、森林がわたしたちの健康を増進させる働きをもつことも、昔からよく知られていました。

では、森林浴は、わたしたちの心身の健康に、なぜ役立つのでしょうか。

森がもたらす安らぎと潤い

森林へ出かけるために、乗り物に乗り、日常生活から脱出するだけでも気分転換が図れます。また、都会の喧騒から離れ静かな森の中を散策することは、心に安らぎと潤いをもたらしてくれます。

さらに、山歩きは適度な運動になりますし、草木の緑は、疲れた目をいやす効果のあることが実証されています。

サクラもちは先人の知恵

さらにもう一つ、森林には別の特殊な機能があります。「フィトンチッド」という、森林の樹木から発散される物質の効用です。このフィトンチッドを含んだ新鮮な空気が、わたしたちをすがすがしい気分にさせ、体の機能によい影響をもたらすことが、最近の研究で次第に明らかになってきたのです。

身近な例を挙げてみると、サクラもちをサクラやカシワの葉で包むのは、フィトンチッドの効用を生かした先人の知恵だというのです。つまり、葉から放出されるフィトンチッドに殺菌効果があって、カビをつけにくくしたり、腐りにくくしているというわけです。

森林には、空気中のゴミや汚れを葉や草に付着させ、取り除いてくれる働きがあります。さらに新鮮な酵素をつくり出すだけではなく、フィットンチッドを放出し、心身をリフレッシュしてくれる作用もあります。このように、森林のおいしい空気は、わたしたちの健康を増進させ、ストレスを解消してくれるかけがえのないものといえましょう。

新しい家族

No.22

夫婦で子育て

東京都立大学教授・心理学

詫摩武俊

から、の、す
症候群とい
う言葉があ
ります。あ
てはまるの
は主として
から、の、す
要としなくなつたと感じたと
きの心境です。
むなしさ、悲しさ、無力感
が濃くなつて、何をする気も
なく、ぼんやりとした毎日が
続きます。ひとりでお酒を飲

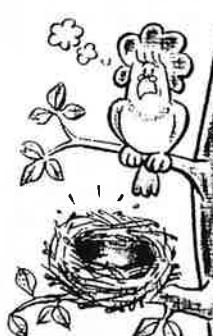
です。子供が成長して結婚や就職のために家を離れてしまったあとの状態、あるいはまだ家に残っていても親とはまるで無関係な生活になつて、親と話し合う時間がなくなり、親の注意も聞かなくなつてしまつた状態、つまり子供がもう自分を必

供たちの幼かつたころのアル
バムを取り出して涙を流す母
親もいます。子供のPTA、
塾の送り迎え、運動会の手伝
いなどを一生懸命つとめた、
はじめて誠実な母親であつた
人に多いようです。

空の巣症候群

空の巣症候群は、女性の更新期としばしば重なるので、空虚感は大きく、自分は今まで何をしてきたのだろうか。私の人生はこれでよかつたのか、これからどう生きていったらよいのかというような深刻なことを考えたりすることもあります。

いるという思いが、母親の心を支えていたといえます。夫婦の話題も、そのころはほとんど子供のことでした。困った子供だ、しようのない子供だと言いながらも、そのことが親たちの生活に張りを与えていました。ところが、子供たちは自分自身の人生を歩きはじめました。親に感謝する気持ちはあるのでしょうかが、もう頼りにはしていません。親の周りにまたわりついていたころが、遠い夢のように思えます。父親のほうは外で仕事をあります。



に気がつかないこともあります。中年を過ぎた夫婦には、共通に関心のもてるものが必要です。静かに、一緒に話し合えるような話題がなくてはなりません。幼児期の子供の思い出ばかりではなく、夫婦のこれからへの問題について穏やかに話すゆとりが、空の巣症候群の予防にも治療にも必要なのです。



これから余暇について考
えてみましょう。

社会が急速度で情報化、
ハイテク化してくると、余
暇の意味もだいぶ変わつて
きます。労働から解放され
た時間を余暇とする考え方
は工業社会の論理ということ
になり、色あせたものにな
なっていきます。

仕事の遊び化

遊びの仕事化

一九五〇年代以来、各國
の余暇論は労働と余暇を全
く別のものと考える『二元
論』を特徴としてきました
が、それが一九八〇年代になる
と、先進国では労働と余暇

仕事の遊び化

労働と余暇の“一元化”

一つの溶け合つたもの（融合）とする考え方が広まっています。

つまり、両者をフュージョン（融合）して、相互乗り入れを図つたりあるいは『橋』を架けたりする試みが活発化してきたわけです。

具体的には、仕事を遊び化、遊びの仕事化が大事なテーマになってきたましたし、仕事と余暇を自分で組み立てるフレックスタイム（自由勤務時間制）の導入が進んでいます。

また人々の職業選択も、コピー・ライター、エディターや、カメラマン、デザイナーなど、仕事に遊びの感覚が求められる職種の人気が高まっています。

これらの職種は、どこからどこまでが仕事で、どこ

若い世代は、余暇と労働の二元論よりも一元論を好みます。労働と余暇の二元論は工業社会の論理があったわけではありません。いわゆる九時～五時の拘束時間があることを前提にしていました。大量生産型の社会システムとしては優れていましたが、多品種少量生産の社会に適しているとはいえません。

クリエイティブな発想を出していくためには、自分の好むスタイルで、自主管理する生活スタイルが求められてきたわけです。

これらの考え方は、労働時間短縮の推進とは異なった生活者主導で展開されていくことになるでしょう。いま、一部の人たちのこうした余暇観は、一九九〇年に向かって急速に拡大していくことになります。

余暇時代にむけて
豊かな人生の創造

四百

までが遊びかという切れ目
があいまいです。まさに両
者が融合して、クリエイテ
ィブ（創造的）になること
が求められています。特に

—リハビリの集い—



ビーチボールを使い、バレーをしているところです。とてもにぎやかでした。
(町公民館にて)

(11)

ひろば

の方は役場
お知らせください。



- ◎対象者
◎募集期間

小学3年～5年（男女）

緑とのふれあいをとおして、
緑を愛し、自然を愛し、地域
社会を愛する心豊かな人間に
成長することを目的に活動す
る少年たちの自主的な団体で
す。
次の要領で団員を募集しま
す。

緑の少年団



技能講習のご案内

(平成元年6月開講分)

講習会名称	定員	実施期間	経費 (テキスト 代込み)	時間帯
ロクロ技法(3)	10	6/5, 6, 8, 9, 12, 13	700円	18:00～20:40
陶磁器絵付け基礎(3)	10	6/19, 20, 22, 23		
データベース(1)	10	6/1, 2, 5, 6, 8		
パソコン簿記	15	6/9, 12, 13, 16, 19		18:00～20:40
ワープロ検定受験準備講習	15	6/19, 20, 22, 23, 26, 27, 29, 30		
ステンレス鋼溶接技術検定 受験準備講習 TN-1	10	6/15, 16, 19, 20, 22, 23, 26, 27, 29, 30	2,300円	
ステンレス鋼溶接技術検定 受験準備講習 TN-P	10	6/18, 25 = 9:00～16:00 6/30 = 18:00～20:40	3,500円	9:00～16:00 18:00～20:40
機械図面の描き方	10	6/12, 13, 15, 16, 19, 20, 22		18:00～20:40
フォークリフト特別教育	10	6/12, 13, 15, 16	1,200円	
レタリング入門(2)	10	6/6, 8, 13, 15, 20		
有接点シーケンス制御	10	6/26, 27, 29, 30, 7/3, 4, 6		18:00～20:40
マイコン制御	10	6/8, 9, 12, 13, 15, 16, 19, 20		
日常英会話(2)	10	6/6, 13, 20, 27, 7/4, 11, 18	850円	

◎受付期間 開講日1カ月前から前日まで。(定員になり次第締切させていただきます。)

◎講習会場及び申し込み先

雇用促進事業団伊万里技能開発センター

〒849-42 伊万里市東山代町里359-4

TEL 0955-28-0155(代)

◎申込方法
住所、氏名、学年、電話番号、保護者名を書いて
役場企画係に提出してください。
詳しいことは、役場企画係
(Tel ⑧2111)におたずねく
ださい。



資格
大学卒業程度の学歴を
有する人
6月1日～6月16日
受付

詳しく述べ
もよりの駐在所におたずねく
ださい。

警察官
警察事務職員

会員募集
子ども劇場
波佐見ブロック

「子どもに夢を
たくましく豊かな創造性を」をモット
ーに、生の舞台芸術を、より
身近で見られるように活動を行っています。

入会金二百円、月会費七百
円、子どもも大人も同額です。
子ども会員は4歳以上。
詳しく述べ
佳子さん(Tel ⑧4804)へ。

調理師試験

一、試験日

平成元年七月二十六日

二、試験地

長崎市、佐世保市

三、願書受付

六月一日から六月九日まで

四、願書提出先

大村保健所予防課

五、その他

詳しく述べ
課に問い合わせてください。
(TEL 〇九五七一五三一一
一九三)

お知らせ

掲載ご希望
企画係まで

6月1日

人権擁護委員の日

相談はお気軽に

人権擁護委員制度を御存じですか。六月一日は人権擁護委員法が施行された日です。

国民の基本的人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権の番人のようなものです。お互いに人権を守つて明るい社会をつくることが目的とされています。本町にも二名の委員がいらっしゃいます。

住宅金融公庫の融資ご案内

◎平成元年度の第一回個人向け住宅(新築・購入)融資の募集を平成元年四月二十四日(月)から六月二十三日(金)まで行っています。

◎低金利(四・四%、四・七%、四・九五%)で通常融資額に加え特別割増(三百五十万円~九百万円)融資をご利用できます。

◎「高規格住宅割増融資(百五十万円)」をご利用できます。
※詳しいことは、住宅金融公庫福岡支店(☎〇九一〇-七二二-〇五〇一-一・五〇一二)又は、住宅金融公庫業務取扱店の表示された金融機関へお問い合わせ下さい。

相談は無料で、秘密は守ら

井石郷 折敷瀬郷 岳村 渡邊 满さん

相談日は、毎月第一水曜日、
場所は役場内、時間は午前十時から午後三時まで。

お気軽にご相談ください。

れます。お気軽にご相談ください。

いつしょに考えましょう 「愛のテレホン・子ども相談室」



波佐見町教育委員会では、子ども自身の悩みや子どもを持つ親の悩みの相談に応じるため、電話や面接による相談室を設置しています。

相談員は社会教育指導員です。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

*相談日

毎月第1・第3月曜日 午前9時から午後6時まで

ただし、相談日が休日にあたるときは、翌日(火曜日)となっています。

*場所・電話番号

波佐見町公民館「愛のテレホン・子ども相談室」

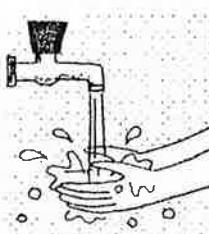
0956-85-2034番

波佐見町折敷瀬郷1675番地1

町では、条例に基づいて水道の給水工事を公認業者に委託していますが、四月一日付で左記のとおり指定しましたのでお知らせします。

みなさんが、給水工事(新設・増設)をされる場合は、左の公認業者を通じて申請して下さい。

	会社名	電話
湯無田郷	(有)上山建設	85-3697
湯無田郷	(有)本岡商店	85-2007
湯無田郷	(有)百武建設	85-2242
折敷瀬郷	中尾建設	85-5300
折敷瀬郷	(有)松田建材店	85-3312
折敷瀬郷	波佐見建材店	85-2135
折敷瀬郷	(有)小佐々建設	85-2506
折敷瀬郷	(有)波佐見電設	85-2329
宿郷	(資)銀杏屋商店	85-2025
宿郷	(有)堀池電器商会	85-3236



公認業者を指定

水道給水工事

来月の納金

- 国民健康保険料
- 国民年金保険料
- 水道使用料
- 町県民税

○香典返しにかえて
野々川郷 福田 武雄様
御母堂故福田ツギ様
湯無田郷 白木 セキ様
御主人故白木七次様
鬼木郷 梅田 清人様
御尊父故梅田徳次様
御母堂故内田ヨシ子様
折敷瀬郷 武邊 孝寛様
御主人故太田武治様
三股郷 太田クレハ様
御子息故武邊寛則様
御母堂故内田ヨシ子様
折敷瀬郷 内田 信也様

善意の窓

○香典返しにかえて
湯無田郷 前田シゲノ様
○金一封
南地区振興 水曜会
会長 池田正博様
事業資金に寄付していただき
ました。
それぞれの寄付に対し厚く
お礼申し上げます。



寄付お礼

児童文化基金に多額の寄付をいただきました。心から厚くお礼申し上げます。

○金屋郷
松岡 宣章様

(アナンダ幼稚園長)
(退任にあたり)

○湯無田郷
井関近太郎様

(百寿記念人形浄瑠璃)
鑑賞会お礼にかえて

目標額 2,000万円
達成額 1,304万4千円

山口	三岳	森浦	岩永	小川	山田	寺崎	山口	田澤	子の名	父の名	住所
あ	あ	あ	あ	山	山	山	山	菜な	ゆ	ゆ	
成か	成か	成か	成か	本	本	本	本	見み	か	か	
人とり	人とり	人とり	人とり	麻	麻	麻	麻	佑ゆ	将ま	将ま	
幸	勇	正昭	貴紀	嘉文	嘉文	嘉文	嘉文	り	か	か	
一	一	一	一	和	和	和	和	見み	か	か	
川内郷	稗木場郷	宿郷	宿郷	金屋郷	金屋郷	小樽郷	小樽郷	祐ゆ	か	か	
内	内	内	内	内	内	内	内	輔け	ま	ま	
郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	青	ま	ま	
								藍	ま	ま	
								亮	ま	ま	
								よ	ま	ま	
								よ	ま	ま	
								こ	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一	ま	ま	
								ち	ま	ま	
								い	ま	ま	
								一</td			